

住民意見の集約状況について

次期総合計画の策定にあたっては、人口減少問題やまちづくりなど長期的な視点で将来を見据えながら計画づくりを行うこととしている。

また、今後、住民と行政の連携がますます重要になることから、計画策定段階から住民から参加していただき、市民協働での計画づくりを進めている。

これまでの住民意見の集約状況は次のとおりである。

1 実施手段

- (1) 地区別ワークショップの開催
- (2) 各部と各種団体との意見交換
- (3) 「中高生が描く二戸市の将来」意見交換会の開催

2 実施方法

ワークショップ及び各種団体との意見交換では、次の項目について意見を出し合いながら目指すべき将来像とその実現方法をまとめた。

意見交換の項目は次のとおり

- (1) 30年後の目指すべき将来像
- (2) 将来像を実現するための取り組み
- (3) 役割分担
- (4) 目標とする数字

3 実施状況

- (1) 地区別ワークショップ
6月9日～6月26日の期間に5地区で各3回ずつ開催
- (2) 各部と各種団体との意見交換
5月～7月の期間に各部ごとに各種団体との意見交換を実施
- (3) 「中高生が描く二戸市の将来」意見交換会の開催
7月28日に市内中学校、高校の生徒と意見交換会を開催

4 意見集約状況の詳細

別添資料のとおり（参考資料1. 2）

5 今後の意見集約の予定

住民意識調査の実施（9月実施予定）

住民アンケートの調査分析により、住民意識を計画づくりに反映させる。

対象者

- ①市民（無作為に抽出した2,000人対象）
- ②小中高校生及び専門学校生の最高学年対象
- ③二戸市から他市町村へ転出した学生社会人

I 地区別まちづくりワークショップの開催結果について

1 開催地区及び開催日時

| | 対象地区 | 開催場所 | 開催日時 |
|---|--------------|---------------|----------------------------------|
| 1 | 福岡・石切所・堀野・米沢 | 二戸市役所 | 6月18日(木) 6月23日(火) 6月26日(金) |
| 2 | 金田一・仁左平 | 金田一コミュニティセンター | 6月16日(火) 6月22日(月) 6月25日(木) |
| 3 | 斗米 | 上斗米農村環境改善センター | 6月9日(火) 6月16日(火) 6月23日(火) |
| 4 | 御返地 | 御返地生活改善センター | 6月12日(金) 6月17日(水) 6月24日(水) |
| 5 | 浄法寺 | 浄法寺総合支所 | 6月17日(水) 6月22日(月) 6月26日(金) |

2 参加者数

| | 対象地区 | 住民 | 職員 | 新採用職員 | 計 |
|---|--------------|----|----|-------|-----|
| 1 | 福岡・石切所・堀野・米沢 | 25 | 10 | 5 | 40 |
| 2 | 金田一・仁左平 | 19 | 10 | 4 | 33 |
| 3 | 斗米 | 20 | 10 | 4 | 34 |
| 4 | 御返地 | 10 | 10 | 4 | 24 |
| 5 | 浄法寺 | 21 | 10 | 2 | 33 |
| | 合計 | 95 | 50 | 19 | 164 |

3 実施方法

ワークショップ形式により6～8人程度のグループを作り、KJ法により意見を出し合いながら班ごとに将来像とその実現方法等をまとめた。

職員は、地区ごとに10名のワークショップチームを作り、ファシリテーション、班活動での進行、班活動などを行った。

4 ワークショップの開催内容

| | 主 な 開 催 内 容 |
|-----|--|
| 第1回 | ①概要説明 ②副市長話題提供 ③自己紹介 ④班で目指すべき将来像の検討 ⑤各班の発表 |
| 第2回 | ①概要説明 ②将来像の実現方法の検討 ③役割分担の検討 ④目標とする数値の検討 |
| 第3回 | ①各班の発表 ②意見交換 ③アンケート記入 ④記念撮影 |

まちづくりワークショップで出された目指すべき将来像一覧

| 大区分 | 区分 | 出された将来像 |
|-----------|------|------------------------------|
| 子ども・若者 | 子育て | 子どもの安全地帯 |
| | | ゆりかごから墓場まで安心して暮らせるまち |
| | | 元気なまちへのへ(三世代が元気で明るい地域) |
| | | 親が楽しく安心して子育てできるまち(子育てしやすいまち) |
| | | 楽しく子育てができるまち |
| | 教育 | 教育の充実を図る |
| | | 先進教育が受けられるまち |
| | | 子どもが二戸をつくる |
| | | ここで学びたいと思うまち |
| | | 郷土愛を育む |
| | 若者 | 若者のアイデアを生かせるまち |
| | | 若者が住める、残れる、戻れるまちづくり |
| | | 若者が集うまち |
| 楽しいまち | | |
| 産業・しごと・交流 | 観光 | 金田一温泉の活性化 |
| | | 金田一温泉利用者倍増計画 |
| | | 行ってみたいくなるまちづくり |
| | | みんなが楽しめるまち |
| | | ハマるまち |
| | | 活気あふれる二戸 |
| | | 天台寺を中心とした心の健康を養えるまち |
| | | 新名所を作って観光客を呼ぼう |
| | | わくわくするまちへのへ(住む人も来る人も楽しい) |
| | 雇用 | 働く場所を増やし給料が高い街にして若者増加 |
| | | 仕事の職種が選べ、起業しやすいまち |
| | | 雇用拡大で若者を増やすまち |
| | | 地域で収入を確保できるしごとづくり |
| | 農業 | もうかる農業 |
| | | 農業所得の向上 |
| | | 農畜産物とエネルギーの地産知消 |
| | | 強い農業で豊かなまちづくり |
| | 産業振興 | 楽しく活気のある日本一のまちづくり |
| | | 明るく住みたいまち |
| | | アパレル産業の活性化 |
| | | 二戸といたらこれ 県北で一番栄えているまち |
| | | 地域の魅力を活かして元気な地域づくり |
| | | 地域の魅力を活かした施設で新しい人の流れ |

まちづくりワークショップで出された目指すべき将来像一覧

| 大区分 | 区分 | 出された将来像 |
|---------|----------|--------------------|
| 暮らし・その他 | 情報発信 | 二戸からの情報発信 |
| | | 二戸がわかるインフラ作り |
| | | 市民も一緒に取り組むPR上手なまち |
| | 健康・福祉・生活 | スリムな生活スタイルと食文化発信 |
| | | 住みやすく安心して暮らせるまち |
| | | 人に優しいまちづくり |
| | | 住みやすいまち |
| | | 住みたくなるまち |
| | | 生活環境を充実させ、人口を増やすまち |
| | | 地域で支えあい健康で豊かな老後生活 |
| | | 先進医療の二戸 |
| | その他 | 国際都市二戸 |
| | | 消防団員を活かした交流人口拡大 |
| | | 市民の声が行政に響く暮らしやすいまち |
| | | 先進医療の二戸 |

まちづくりワークショップアンケート結果

| 質問項目 | 質問区分 | 回答数 | 比率(%) |
|-------------------|-------------------|-----|-------|
| 性別 | ①男性 | 43 | 55.8 |
| | ②女性 | 34 | 44.2 |
| 年代 | ①20代 | 13 | 16.7 |
| | ②30代 | 28 | 35.9 |
| | ③40代 | 28 | 35.9 |
| | ④50代 | 9 | 11.5 |
| ワークショップに参加した満足度 | ①満足 | 29 | 38.7 |
| | ②やや満足 | 31 | 41.3 |
| | ③どちらでもない | 11 | 14.7 |
| | ④やや不満 | 4 | 5.3 |
| 開催日程 | ①このままでいい | 60 | 86.4 |
| | ②休日に開催して欲しい | 4 | 5.8 |
| | ③平日のもっと早い時間にして欲しい | 6 | 8.6 |
| | ④平日のもっと遅い時間にして欲しい | 5 | 7.2 |
| 次に開催する場合参加したいと思うか | ①ぜひ参加したい | 16 | 22.2 |
| | ②都合がつけば参加したい | 49 | 67.8 |
| | ③どちらともいえない | 10 | 13.8 |
| | ④参加したくない | 3 | 4.2 |

アンケートでの主な意見

| No. | 意見の内容 |
|-----|---|
| 1 | 普段なかなか考えないようなことを、色々な人と話し合えてとてもいい経験になった。 |
| 2 | 二戸の将来を考えたこともなかったので、良い機会でした。 |
| 3 | この様な取り組みを継続して欲しい。定期的開催すべき。 |
| 4 | ぜひ今回出た中の1つでも実現させて欲しいです。 |
| 5 | この場限りにならないように、少しでも行動に移せるように切に願う。 |
| 6 | 意見を出し合う時間、まとめる時間をもう少し長く取ったほうがいいです。 |
| 7 | 「教育」や「産業」など、テーマを1つ決めてしっかり掘り下げてみたい。 |

まちづくりワークショップ個別意見

| 項目 | 区分 | 意見の内容 |
|---|--|--|
| 満足度 | ①満足 | 色々な意見が聞けて良かったです。 |
| | | たくさん意見が聞けて面白かった。 |
| | | 普段交流の無い方々とも意見を交換できたので。 |
| | | たくさん意見を出せし、色々な方の意見を聞いて勉強できた。 |
| | | 検討もスムーズに進み、意見も内容も前向きであった。 |
| | | 面白かった。こんなに面白い事を考える人が二戸にいるのか。 |
| | | ワークショップを通して二戸のことも知ることもできし、二戸を良くしていきたいと思うようになったため。 |
| | | 在住者の意見を聞けるというのは、とても貴重な経験で充実の3日間でした。 |
| | | 二戸の事を皆さんとも考えていて、若い方々の意見が聞けてとても良かったです。 |
| | | 様々な分野の有識者の方々と交流が出来て、有意義な時間だった。 |
| | | 若い方の話を聞いたり、自分の住んでいる町について真剣に話ができたのが面白かった。 |
| | | 様々な立場の人がまちづくりの方向性について、白熱した議論を交わす機会を増やして欲しい。 |
| | | いろいろな人の考えを聞くことが出来て、楽しかったです。 |
| | | 市の経営に携わる事が出来たこと。 |
| | | 班員に恵まれた。 |
| | | 30年後の夢を見ながら、10年後実現に向けた具体的な取り組みを考える機会だった。 |
| | | 楽しく話が出来て、いろいろな意見が勉強になりました。 |
| | 多くの方の考え方を聞き、学ぶことが出来たから。 | |
| | 地域の未来について皆の意見を聞く事が出来た。意見交換を通じて、世代を超えて交流が出来た。 | |
| | 各地区の意見が出て良かった。 | |
| | 色々な意見を聞く事が出来た。 | |
| | ②やや満足 | 意見をガンガン言えたから。 |
| | | 自分の住んでいる町について改めて話してみて、皆が同じように考えている事がわかって良かった。 |
| | | 職種・世代の違いがある分、様々な意見が出て充実したワークショップになった。最後がうまくまとめられなかったのが悔しいです。 |
| | | 二戸の将来のことを考えて意見し合う事には、意義があったと思います。 |
| | | 仕事などの関係で、最初から参加できなかったから。 |
| | | 様々な立場の人の意見が聞けた。 |
| 二戸市の何年か後が明るいなと思いました。 | | |
| 市民の方々と話し合えたこと、他の考えを感じることができて良かった。もう少し時間が欲しいです。時間が長くなるほど大変ですが、持続できるコミュニティーができると思います。 | | |
| 話をする人が偏ったところがあったのは残念でしたが、みんな参加する姿勢が出ていて、とても有意義であったと思う。 | | |
| グループに入っている市担当者の進行に好感が持てた。 | | |
| 3回のうち1回で申し訳ありませんでした。新しい意見とかあって、良いと思いました。 | | |
| 色々な話を聞いて楽しかった。 | | |
| 二戸の将来を語り合えたから良かったです。 | | |
| 他の地区の意見を聞いて良かった。 | | |
| 話し合いをする時間がないので、良い機会でした。未来について話し合う事も楽しかったし、実現したいな。 | | |

まちづくりワークショップ個別意見

| 項目 | 区分 | 意見の内容 |
|---|-------------------|--|
| 満足度 | ③どちらでもない | フィードバックがあるのかわからないので。 |
| | | 30年後の二戸という課題でしたが、自身の生活が明るく見えてこなかったのが現状でした。もっと現実味の話が出たら良かったと思いました。 |
| | ④やや不満 | 考える事や意見を整理できた事は良かったです。これをどれだけ実行に移す事が必要だと思います。 |
| | | 初めてで分からないです。 |
| 開催日程 | ①このままでいい | 話し合うことは素晴らしく、いい事である。参加した人には、変えていける創っていける意識は出来たと思うが、具体的に市が変わるような気はしない。 |
| | | 人選(年代も様々いた方がいい) |
| | | ここが始まりで、まだきっかけに過ぎない。これで終わらず、中身のあるものにして欲しい。 |
| | | 話し合うには時間が短すぎた。色々な職種の人の声が聞きたかった。 |
| | ②休日に開催して欲しい | 冬に開催して欲しい。夏場は忙しいから。 |
| | | 週1回ぐらいがいいかと思いました。 |
| | | 週に2回のスケジュールはきついと思います。 |
| | ③平日のもっと早い時間にして欲しい | このような機会をもっと多く増やして欲しい。 |
| | | 回数を増やしてもらいたい。 |
| | | 全員に完璧に合わせるのは難しいと思うので、良いと思います。(主催者判断で) |
| 進め方 | ①概ね良い | 休日に取りましたら、他地域でも参加したいと感じます。あと夏休み期間等ならば、大学生・高校生参加できると思います。その層がやはり重要です。今いる人だけでなく、これから住もうか、Uターンしようかとしている人の声が届き、コミュニティが作れば良いなと思います。 |
| | | 出来ればもっと若い人(中・高生を含む)が参加して欲しい。 |
| | | 夜は大変です。自分がこのワークショップに参加する為に、様々な人を動かさなければ(予定を変えたり)いけない。 |
| | | 子育てしている者にとっては一番大事な時間帯だったので、仕事を頼んで子供を頼んでくるにはとても気苦労しました。 |
| | | 小さい子がいるとつらい時間帯でした。 |
| | | 個々に付箋で意見を出すというのはやりやすかった。 |
| | | 良かったです。 |
| | | 良かった。 |
| | | 気さくに意見を出し合える雰囲気良かったです。 |
| | | 良かったと思います。 |
| | | 1回目・2回目・3回目とステップしていったのが良かった。 |
| | | 参加した班で和気藹々と、色々な話が出来たと思います。 |
| | | とても良かったと思います。 |
| | | 意見を出しやすい雰囲気良かったです。 |
| | | 全員参加型で良かったと思います。 |
| | | 良い |
| | | 良い |
| 進め方は良かったと思います。 | | |
| いろいろな方のお話が聞けて良かったと思います。 | | |
| とても良かったと思います。 | | |
| テンポ良く進行していただいて、その日にやることをじっくり考えることが出来てとてもいい進め方でした。 | | |
| 職員の方がリーダーシップを取り進めてくれて助かった。 | | |
| 職員の方々が間に入って来ていて、まとめていただけたのでスムーズでした。良かったです。 | | |
| 良かった。 | | |
| 最初は少し意味が分からず参加の意味が無かったが、2日目からは分かってきて楽しみと目標が出来た気がする。 | | |
| いいと思う。 | | |
| 良いと思う。 | | |

まちづくりワークショップ個別意見

| 項目 | 区分 | 意見の内容 |
|-----|-----------|--|
| 進め方 | ②良いが改善点あり | <p>最初でも最後までいいので飲み会(懇親会)を行うと、もっと様々な意見が出ると 思います。欠席者が多いと感じた。初めから日程を示し、参加できる人選をしたほうが いいと思う。</p> <p>このワークショップが活かされていけばいいですね。</p> <p>慣れていないのでうまくいかないところもあったが、良かったと思う。が、色々改善で きるところはあるのではないかな。</p> <p>流れがなかなかつかめなかったけど、最後は良い出来だと思った。</p> <p>自分の班はともチームワークが良くバランスが良い班で、楽しくできました。参加 したくないというか、参加するのは難しいという感想です。もっと時間や回数が短くな れば参加してみたいと思います。</p> <p>話し合う環境作り(話しやすさ)。</p> <p>時間に制約がある中ではあったが、時間・回数とも良かったと思う。</p> <p>大きなテーマに向かって進むグループと、自由に進めるグループに分けても面白い のではないだろうか。</p> <p>人が変わると意見の角度も変わるが、グループのリズムも変わる。良し悪しです ね。</p> <p>分からない事ばかりでしたが、副市長さんのアドバイスがあり分かりやすかった。 意見がもう少し出れば良かった。</p> <p>発表までの経過の中で、様々な意見・アイデアが出されていた。途中消えていっ た意見の中でも素晴らしいものがあった。是非参考にして欲しい。</p> <p>意見の集約が大変でした。もっと色々話しがしたかった。</p> <p>初めてなのでよく分からない部分もありましたが、スムーズに進んだと思います。 次回は、中学生・高校生を参加させても良いかと思った。</p> |
| | ③改善した方がいい | <p>班を勝手に決められていたことが嫌だった。仲の良い友達と組みたかったから。 意見を出し合う時間、まとめる時間をもう少し長く取ったほうがいいです。 日にちがもっとあれば、色々考えられたのかもしれないです。</p> <p>「教育」や「産業」など、テーマを1つ決めてしっかり掘り下げてみたい。</p> <p>30年後というのは少し想像しづらい。今回考えたアイデアの中で、民間だけでは 難しいものもたくさん出た。民間が主導し官がサポート出来る、お互いが動くことで 達成できるもの限定しても面白いのかなと思った。</p> <p>班長のまとめ方により、大きく進捗度が変わる。事前説明で共通意識を持ち、積極 的な意見が出るよう誘導が必要。</p> <p>最初の説明がキモだが、例題を示しながらわかりやすい説明をした方が逆にス ムーズか？</p> <p>プレストがもっと広く、軽くが各班必要だと思います。どの様な感じか、前もっての資 料がもう少し軽いものが記載されていたものがあれば良かったかなと。</p> <p>お互いの考えを広げる方法で良かった。時間がやや不足していた。</p> <p>今回声が掛かった人は、やる気がある人だと思います。表に出にくい、やる気が無 い(出てこれない)人の意見も聞く機会があれば、課題がより明確になると思いま す。参加者の中で消極的な人も発言しやすい「フリ」があると、全員の意見が反映さ れると思います。</p> <p>自由な発案も面白いとは思いますが、現状の問題を解決するためのワークショップは、 現実味がわくかも。</p> <p>「将来像」と「実現するための方策」が混乱する場面が多々あった。「将来像」ではな く「キャッチフレーズ」とした方が良いのではないかな。</p> <p>批判的思考も含めながら進められたら、より深く話せるかと感じました。</p> <p>第1回目をもっと時間があつたほうが良いかなと思いました。</p> <p>時間が短くて、アイデアを十分活かせないかなと思いました。</p> <p>御返地地区に特化した問題点やテーマについて、議論したかった。</p> <p>数値目標を作るのが難しかった。参考資料や統計数字が必要ではないでしょ うか？</p> <p>地区の垣根を取ってシャッフルしたチームで、もっと広い意見交流が出来ると良い。 こんなやり方でないほうがいい。</p> |

まちづくりワークショップ個別意見

| 項目 | 区分 | 意見の内容 |
|---|-------|---|
| 全体の感想 | ①良かった | この町が本当に良くなっていくように期待します。 |
| | | 普段なかなか考えないようなことを、色々な人と話し合えてとてもいい経験になりました。 |
| | | 色々な世代の方と話ができて良かったと思います。 |
| | | 実現できればいいなと思いました。 |
| | | せっかく都合をつけて集合しているので、この時間が何かに活かされればいいなと思います。このままでは忘れてしまいそう… |
| | | 普段考えることの無い事を考える機会になり、色々な考えがあると知る機会になりました。 |
| | | いろんな方々の意見が聞けて、とても参考になりました。インGRESは新しい発見でした。 |
| | | もっとたくさん開催して欲しいです。 |
| | | 面白い意見がたくさんあって、「おっ」と思いました。ぜひ実現して欲しいです。 |
| | | たくさんの意見や可能性を聞けたり、考えたりできた事が良かったです。 |
| | | 最初はどうかと不安でしたが、意見がたくさん出ると盛り上がるものですね。自分では思いつかないような意見も聞けて、楽しかったです。実現できるかは別として、色々言うべきですね。これを期に、いろんな人と知り合えるのもいいですね。 |
| | | それぞれの班、それぞれの人達の意見が聞けて、これからの二戸市が楽しみです。 |
| | | 浄法寺の未来について、皆さんと会話をして討論できて、とても良かったです。ぜひ今回出た中の1つでも実現させて欲しいです。 |
| | | たくさんの意見があって、なるほどと思わせてもらいました。 |
| | | 色々な方々と意見を話し合えて、勉強になりました。実際に自営業にとっては、明るい未来が見えていないのが現状です。二戸が発展するためには、外部の大型店を入れた方がよいなどの意見は、とても胸が痛く聞いているだけで将来が不安になりました。 |
| | | ワークショップ予算を設けてもらい、実際にワークショップ内で出たアイデアの1つを実践したい。最終的に、市民主導で実践する事で、ワークショップに参加した人が、さらに地域について考える機会を得られるのではないかと思います。 |
| | | 参加者の積極的な発言、出席率が高く、スムーズに進んで大変有意義であった。皆さん前向きで素晴らしい。 |
| | | 参加して良かったです。もっと多くの人が興味をもって参加していただけたら嬉しいです。素敵な方々と会えて良かったです。 |
| | | アイデアが多彩で、いい刺激になった。定期的に開催すべき。 |
| | | 自由に意見を出しやすい雰囲気だったため、気軽に参加できたと思いました。 |
| | | 自分の意見を話す事、人の意見を聞く事が出来る場に参加できて良かったです。ありがとうございました。 |
| | | 意見が聞けて良かった。次回があれば参加したい。 |
| | | 二戸の若者がしっかりしていて素晴らしいと感じました。 |
| | | とても楽しかったです。皆さん様々な知識を持っていて、とても勉強になりました。是非市政に活かしてください。 |
| | | なんだかんだ書きましたが、アイデアを集めるのにワークショップは有効。思いもよらない案も聞くことが出来た。時間を作って集まって出てきたアイデアを、どこまで活用してくれるか分からないが、1つでも実現してくれれば幸いです。 |
| | | 今回の話が何か1つでも実現できたら、本当に明るい二戸になるのではないかと思います。 |
| 今、二戸が何をしているのか知らなかった。昔の事は資料で残っていたとしても分からない(知らない)ので、話を聞けて良かった。高齢者の話も聞く機会が欲しい。 | | |
| 思ったより楽しかったです。二戸の事を考える機会が出来ました。ありがとうございました。 | | |
| 貴重な体験をありがとうございました。 | | |

まちづくりワークショップ個別意見

| 項目 | 区分 | 意見の内容 |
|----------------------------|-------|--|
| 全体の感想 | ①良かった | 最初ドキドキで、思っていたよりも内容が濃いものだったので心配でしたが、色んな人の意見を聞いて、共感できることも多かったのが楽しかったです。 |
| | | 金田一地区の町が少しでも良くなればいいと思った。 |
| | | 次回参加できれば、早めに案をまとめて提案したい。 |
| | | 違う職の人と話ができて楽しかった。 |
| | | この様な取り組みを継続して欲しい。 |
| | | 自分の住む地域の事に、関心と責任を持つことの大切さを感じました。 |
| | | 政策に参加したような気になりました。 |
| | | とても楽しく参加させてもらい、ありがとうございました。金田一が素敵な町になれば良いと思います。 |
| | | 二戸の将来を考えたこともなかったので、良い機会でした。 |
| | | 二戸についてなかなか深く考える機会もなかったので、今回参加することができて良かったです。また、他の方の考え方などを聞き、学ぶことが出来ました。 |
| | | 30年後の未来のことなので、もっとトピックでとんでもないアイデアがあっても良かったかなと思いました。〈実現できるか分からないが〉 |
| | | 自分自身、地域を見直す良い機会を与えてもらい良かったです。次回は地域を混ぜて話し合いたいです。 |
| | | これからの二戸の発展のために皆が意見を出し合っていて、私も若者をもっと地元に戻りたいと感じました。 |
| | | 意見を聞いてもらえて良かった。日常感じていた事を話せる機会が出来て良かったと感じた。 |
| 同世代と意見交換が出来て良かった。 | | |
| 地域の様々な課題や要望を話し合えて、良かったと思う。 | | |
| 全体の感想 | ②意見あり | この場限りにならないように、少しでも行動に移せるように切に願う。 |
| | | 次に活躍する世代(小・中・高生)を対象に、ワークショップを行ってもいいのではないかと思います。この3日間で出た意見が、いつか反映される日を楽しみにしたいと思います。 |
| | | 仕事と家事の両立がとれず大変でした。 |
| | | 同じメンバーで3回ではなく、数をこなすといいと思う。 |
| | | 楽しい雰囲気の中で、色々な世代の方々と夢を語り合えて良かった。是非、二戸を魅力ある街にしたい。是非、小中学生のワークショップをもって、その中の1つをすぐに実行してみたらどうでしょう。未来への投資。 |
| | | 日程の調整ができれば、毎回参加したいと思います。 |
| | | 疲れました。この内容が計画に反映されるように！（時間を無駄にしないように！） |
| | | 総合計画を作るためだけでなく、定期的に関いて欲しい。 |
| | | 外に目を向け、外部から人を呼び込むことに力を入れてしまいがちだが、まずは市内部の人々が盛り上がるのが大切だと思う。市内→周辺都市→全国といった順に段階を踏んで人を呼び込むのが大切だと考える。 |
| | | 構成する班員やリーダーの進め方によって、論点が大きく左右されると思った。初めてのやり方で、興味深くできた。楽しかった。 |
| | | 実現のためのもっと具体的な取り組みについて、掘り下げて話したかった。 |
| | | まとめて自分の考えを表すのは難しいものだと思う。要望は沢山あると思うが、実現させるのは難しい。制約が多くあるであろうから。 |
| | | 8人程度のメンバーの場合、女性は2人くらい入れて欲しい。 |
| | | どうせなら実現。 |

Ⅱ 各部と各種団体との意見交換会開催状況について

1 開催期間

平成27年5月～7月

2 各部の開催状況

| 部 名 | 対象団体数 | 今後実施予定 対象団体数 | 開催回数 (今後実施含む) |
|---------|-------|-----------------|------------------|
| 総合政策部 | 7 | 3 | 4 |
| 総務部 | 1 | | 1 |
| 市民生活部 | 6 | | 6 |
| 健康福祉部 | 16 | | 11 |
| 産業振興部 | 32 | | 2 |
| 建設整備部 | 3 | | 3 |
| 浄法寺総合支所 | 14 | | 2 |
| 教育部 | 13 | | 2 |
| 合計 | 92 | 3 | 31 |
| うち重複団体 | 7 | | |

3 開催方法

各部ごとに関係団体と意見交換会を実施し、目指すべき将来像とその実現方法、役割分担、目標とする数字について協議を行った。

団体ごとに開催状況をまとめた資料は別添参考資料2のとおりである。

Ⅲ 「中高生が描く二戸市の将来」意見交換会開催状況について

1 開催日時及び場所

平成27年7月28日（火）

福岡中学校 2階会議室

2 参加者

高校生 6名

福岡高校

福岡工業高校

中学生 9名

福岡中学校

御返地中学校

金田一中学校

浄法寺中学校

3 開催方法

中高生の皆さんから、普段感じていることや将来について考えていることなど、次の項目について意見交換を行った。

①二戸市のいいところ、悪いところ

②自分の将来について

③二戸市の将来について感じていること

4 出された意見

意見交換会で出された意見は次ページ以降に記載のとおり。

「中高生が描く二戸市の将来」意見交換会での意見一覧

| 区分 | 小区分 | No. | 意見 | 中高別 |
|-------|-------|-----|--|-----|
| いいところ | 二戸の良さ | 1 | 二戸は人がやさしいところがいい。 | 高校生 |
| | | 2 | 二戸は自然が豊かでいい。 | 中学生 |
| 人口減少 | 出会い | 3 | 生まれる子どもが減っている。結婚支援をして欲しい。 | 高校生 |
| | | 4 | 生まれる子どもが少ないので、街コンなどの出会える場を作るところからはじめると、生まれる子どもにもつながってくるのではないかな。 | 高校生 |
| | 子育て | 5 | 子育てにかかるお金を支給してもらいたい。 | 高校生 |
| | | 6 | 小学校、中学校、高校と生活できる環境があればいい。 | 高校生 |
| | | 7 | 一戸では医療費が高校生まで無料化にしているので、二戸ももっと力を入れると住みやずくなるのではないかな。 | 中学生 |
| | | 8 | 出会いの場があって、子どもが増えたときに、公園など遊ぶ場があるといい。 | 中学生 |
| | | 9 | 人口減少は育児などが背景にあると思う。 | 中学生 |
| | | 10 | 親が安心して子どもを預ける施設が普及していない。 | 中学生 |
| | 進学 | 11 | 人口減少の原因は仕事が少ないこと。関東の大学に進学し、学んでから活かす場が二戸には少ないので関東に残ってしまう。 | 高校生 |
| | | 12 | 高校から大学に行くため人が減るので、大学が二戸にあればいい。大学は、高校と連動するものや、工業高校と関連のあるソフトウェアや理系の学部がいいと思う。 | 高校生 |
| | | 13 | できれば建築などの工業系の大学があればいい。 | 高校生 |
| | | 14 | 昨年、海外研修に行って英語が必要だと思った。高校への進学でも英語を学べるところにしたい。友達と話をしているが盛岡や八戸に進学するという話にもなる。学びたいところを近くで学べるようにして欲しい。 | 中学生 |
| | | 15 | 進学は盛岡に行きたい。そして将来海外で働きたい。最終的には海外で生活したい。 | 中学生 |
| | 若者 | 16 | 若い人が好む施設が少ない。服を購入できる店、ゲームセンター、ファーストフード店などがあればいい。そうすると若い人も残っていくのではないかな。 | 高校生 |
| | | 17 | 若い人が望むところがない。遊園地などの施設を整備することで就職も増えると思う。 | 中学生 |
| | 転出 | 18 | 高校を卒業して東京に行くのは仕方ない。 | 中学生 |
| | | 19 | 転出する人を少なくするだけでなく、一旦出た人が戻って来たいと思えるようにすることも大事。親が一旦外に出て戻ってきて子育てしているのでそのように感じる。 | 中学生 |

「中高生が描く二戸市の将来」意見交換会での意見一覧

| 区分 | 小区分 | No. | 意見 | 中高別 |
|--------|-------|--|---|-----|
| しごと | 就職 | 20 | 働く職場が減っている。 | 高校生 |
| | | 21 | せっかく学んだことを生かせる職場が少ない。 | 高校生 |
| | | 22 | 関東に就職を希望している。 | 高校生 |
| | | 23 | 二戸は企業が少なく、給料も少ない。山が多いので企業が多くない。 | 高校生 |
| | | 24 | 企業が来やすいような環境を作ってもらえればいい。 | 高校生 |
| | | 25 | 関東に就職する。自分のしたい仕事がない。 | 高校生 |
| | | 26 | 今は東京に就職するが、いずれは戻ってきて貢献したい。 | 高校生 |
| | | 27 | 工業高校の9割は県外に就職する。地元には残らない。 | 高校生 |
| | | 28 | 就職の行き先は先輩の就職先や会社の説明会などで選択する。 | 高校生 |
| | 29 | 就職先はやりたい仕事があるか、寮などの施設があるかということでも決めている。 | 高校生 | |
| | 農業 | 30 | 二戸はりんご、雑穀などのブランドがあるのでこれを強化していくべき。 | 高校生 |
| | | 31 | 農業が盛んなので後継者が減って衰退しないように若い人に理解を求める取り組みが必要。海外の取り組みも知ってもらうようにして欲しい。 | 高校生 |
| 32 | | 農業は大変だなというイメージがある。このイメージを変えていく必要がある。農業のいいところをお知らせし、若い人に伝えることが大切である。新しい作物の育て方を教えてもらって広め、有名にするのもいいと思う。 | 高校生 | |
| 良さを伝える | 魅力・発信 | 33 | 色んなところに目を通し、全国に発信してもらいたい。 | 高校生 |
| | | 34 | 名所があるのに伝え切れていない。若者に頼んで若者目線で伝えてもえばいいのではないか。 | 高校生 |
| | | 35 | いいものや名所があるのに魅力が活かされてない。 | 中学生 |
| | | 36 | 天台寺、九戸城、馬仙峡など誇るべき宝が多い。 | 中学生 |
| | | 37 | こういうところをもっとPRできるといい。自分たちもあまり知らない。 | 中学生 |
| | | 38 | 二戸のいいもの、おいしい食べ物、特産物をPRすることが大切。 | 中学生 |
| | | 39 | 二戸の良さを県外の人に伝えきれていない。 | 中学生 |
| | | 40 | 二戸のアニメを作ったり、若い人が目につくところで二戸のPRをしていく必要がある。アニメは二戸の偉人やスポーツなど、二戸の有名なものを主役にするといい。 | 中学生 |
| | | 41 | 二戸の良さを知って、海外で二戸をPRできれば伝えたい。 | 中学生 |
| | 魅力・学習 | 42 | 魅力を発信するためには自分たちが知らないためなので授業などで知ることが出来るようにして欲しい。そして、みんなが発信することで観光客が増えて人口も流出しないようになる。 | 中学生 |
| | | 43 | 浄法寺には漆、天台寺、稲庭が有名だが、子どもは分かっていない。実際に場所を見てもらい、子どもに発表してもらおうのも一つの手だと思う。 | 中学生 |

「中高生が描く二戸市の将来」意見交換会での意見一覧

| 区分 | 小区分 | No. | 意見 | 中高別 |
|-------|-------|-----|---|-----|
| まちづくり | 空家活用 | 44 | 二戸は空家が多いのでそれを活用し、リフォームして若者に使ってもらえればいい。 | 高校生 |
| | 二戸駅前 | 45 | 自分の家が駅の近くにある。新幹線が通っているが、東口の道路はお店が少なくなってどんどんシャッター街になっている。もっと明るくなって二戸に寄った人も見ていくように新幹線の良さを生かして欲しい。 | 中学生 |
| | | 46 | 二戸駅の近くの店が閉まっていてさみしい。国体もあるので応援に来た人が元気なまちという印象を持ってもらいたい。 | 中学生 |
| | 金田一温泉 | 47 | 宿泊施設が整っていないと思う。金田一には温泉があるが宿泊するところが少なくなってきたので考えて欲しい。 | 中学生 |
| | いいまち | 48 | 二戸に帰って来たときに、こんなになったんだと思えるような、そして友達にもいいところだよと言えるようなまちづくりをして欲しい。 | 中学生 |